

豊後大野市民病院基本情報

1. 病院理念

1. 地域の中核病院として、地域住民の生命と健康を守るために、安全で最新の医療と救急医療の提供を目指す。
2. 豊かな地域づくりのために、保健予防活動に努める。

2. 基本方針

1. 患者の権利を尊重し、理解と同意に基づいた医療を提供する。
2. 医療水準の向上を図り、安全で専門性の高い医療を提供する。
3. 安心できる救急医療体制の整備に努める。
4. チーム医療を推進し、責任ある医療を提供する。
5. 公平で公正な医療を温かく提供する。
6. 地域との連携を深め、地域社会の保健医療の発展に努める。
7. 教育研修に努め、働きがいのある信頼される病院組織を目指す。
8. 自治体病院として、継続性のある安定した病院経営に努める。

3. 施設概要

- (1) 病院名 豊後大野市民病院
- (2) 所在地 大分県豊後大野市緒方町馬場 276 番地
- (3) 建物規模構造 鉄筋コンクリート部鉄骨造 2階建
- (4) 病棟数 5病棟（療養病棟1、一般病棟4）
- (5) 病床数 一般病棟 156床（内、地域包括ケア病床 38床、回復期リハビリテーション病床 34床）療養病床 39床（医療型）
感染症病床 4床 計 199床
- (6) 診療標榜 内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、腫瘍内科（化学療法）、内分泌・代謝内科、腎臓内科、神経内科、血液内科、外科、消化器外科、整形外科、脳神経外科、麻酔科、小児科、皮膚科、婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、放射線科、泌尿器科（人工透析）
- (7) 職員数 医師 21、薬剤師 3、保健師 3、助産師 3、看護師 144、准看護師 8、介護福祉士 7、看護助手 17、理学療法士 11、作業療法士 8、言語聴覚士 2、視能訓練士 1、診療放射線技師 7、臨床検査技師 11、臨床工学技士 4、管理栄養士 3、社会福祉士 6、診療情報管理士 1、歯科衛生士 1、事務員 25、その他 20
(令和7年12月1日時点 正規・非正規職員含む)

4. 外来患者の状況（令和6年4月～令和7年3月実績による月平均）

- (1) 外来患者延数 5,860.7人
- (2) 巡回診療延数 1.2人

5. 入院患者の状況（令和6年4月～令和7年3月実績による月平均）

- (1) 在院患者延数 4,906.9人（一般 4,023.5人、医療療養 883.4人）
- (2) 新入院患者数 164.6人（一般 164.5人、医療療養 0.1人）
- (3) 退院患者数 162.0人（一般 157.8人、医療療養 4.2人）

6. 届出施設基準（令和7年12月1日時点）

- 1. 情報通信機器を用いた診療に係る基準
- 2. 急性期一般入院基本料（入院料4）
- 3. 療養病棟入院基本料1
- 4. 救急医療管理加算
- 5. 診療録管理体制加算2
- 6. 医師事務作業補助体制加算1（一般病床40対1）
- 7. 急性期看護補助体制加算（25対1看護補助者5割以上、看護補助体制充実加算1）
- 8. 療養環境加算
- 9. 重症者等療養環境特別加算
- 10. 療養病棟療養環境加算1
- 11. 栄養サポートチーム加算
- 12. 医療安全対策加算2（医療安全対策地域連携加算2）
- 13. 感染対策向上加算2（サーベイランス強化加算）
- 14. 後発医薬品使用体制加算1
- 15. データ提出加算2・4
- 16. 入退院支援加算1（入院時支援加算1）
- 17. 認知症ケア加算2
- 18. せん妄ハイリスク患者ケア加算
- 19. 回復期リハビリテーション病棟入院料3
- 20. 地域包括ケア病棟入院料1（看護職員配置加算）
- 21. がん性疼痛緩和指導管理料
- 22. がん患者指導管理料イ
- 23. 一般不妊治療管理料
- 24. 地域連携小児夜間・休日診療料1
- 25. 夜間休日救急搬送医学管理料・救急搬送看護体制加算2
- 26. 外来腫瘍化学療法診療料2

27. ニコチン依存症管理料
28. がん治療連携指導料
29. 薬剤管理指導料
30. 地域連携診療計画加算
31. 医療機器安全管理料 1
32. 在宅時医学総合管理料又は施設入居時等医学総合管理料
33. 在宅患者訪問看護・指導料
34. 遺伝学的検査の注 1 に規定する施設基準
35. H P V核酸検出及びH P V核酸検出（簡易ジェノタイプ判定）
36. 検体検査管理加算（Ⅱ）
37. 時間内歩行試験
38. 小児食物アレルギー負荷検査
39. C T撮影及びMR I撮影
40. 外来化学療法加算 2
41. 無菌製剤処理料
42. 脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅰ）
43. 運動器リハビリテーション料（Ⅰ）
44. 呼吸器リハビリテーション料（Ⅰ）
45. 人工腎臓（導入期加算 1）
46. ストーマ合併症加算
47. ペースメーカー移植術・ペースメーカー交換術
48. 胃瘻造設術（経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。）
49. 輸血管理料Ⅱ
50. 輸血適正使用加算
51. 人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算
52. 胃瘻造設時嚥下機能評価加算
53. 看護職員待遇改善評価料 4 4
54. 外来・在宅ベースアップ評価料（Ⅰ）
55. 入院ベースアップ評価料 5 6
56. 入院時食事療養（Ⅰ）

7. 主な医事業務関連システム（令和7年12月1日時点）

1. 電子カルテ : 富士通 EGMAN-LX
2. 医事会計システム : 富士通 HOPE/SX-T
3. 自動再来受付機 : P F U MEDISTAFF
4. 診療録管理システム : インフォコム Medi-Bank

5. 診断書作成システム : ニッセイ情報テクノロジー MEDI-Papyrus
6. 診察券発行機 : ドッドウエルビー・エム・エス NBS-1900S
7. マイナンバーカードリーダー : アルメックス マイナタッチ
8. レセプトチェックシステム : エーアイエス MightyCheckerPRO
9. グループウェア : サイボウズ
10. 訪問看護介護支援 : 富士通 WINCARE
11. その他病院作成ツール
「交通事故請求管理」「労災請求」「施設請求処理」「手書き請求書・領収書」「介護保険算定支援システム」「インフルエンザ予防接種受付簿」他